学校番号	1006

令和８年度　体育科

教科	体育	科目	ライフスポーツ	単位数	２単位	年次	２・３年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業では、生涯にわたって豊かなスポーツライフを形成していくために必要な態度、知識や技能の習得を中心に取り組みます。
・運動が得意でなくても、体を動かすことが好きな人や、健康管理に興味がある人に向けた授業を実施します。
・ゴルフやニュースポーツなど、普段の体育授業では実施しないような競技も実施します。
・それぞれの競技の特性を理解し、ゲームを実施するために自分たちでルールを決めたり、準備や片付け、企画などをおこなうこともあります。
・競技成績は重視せず、みんなで参加し楽しむために行動できるかを重視します。

2　学習の到達目標

様々な競技を通して、自らが楽しむことはもちろん、集団において合意形成をはかったり、ルールやマナーを遵守し、みんなが楽しむために行動できるかを重視します。
(1) 球技（ネット型、ゴール型、ベースボール型、ゴルフなど）を通して、審判法や効率的なゲーム運営について学んだり考えたりし、自ら実施できる力を身に付ける。
(2) 競技（特にゴルフ）を実施するにあたって必要なマナーやモラルを身に付ける。
(3) 周りの人たちと協力し、実際にゲームを運営したり、積極的にプレーすることを通して自分だけでなく周りの人たちを楽しませることができる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	球技やニュースポーツにおける専門的なルール、審判法やゲームを運営する方法を身に付け、自ら実施できる力を身に付けている。	競技特性を理解し、スムーズな競技運営のために必要な工夫を考え、周りの生徒と協力して実施することができる。	スポーツの実施に際しては、競技に取り組むだけでなく、支える・審判する存在を理解し、自らすすんで審判に取り組んだり、競技の運営に必要な手助けをしたりすることができる。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	ベースボール型	ソフトボールを実施する	a:競技の実施に必要な最低限の技能を習得する。 c:コート整備、ボールの管理などに積極的に参加し、円滑なゲーム進行に寄与する	実技ﾃｽﾄ		観察 観察
	ゴルフ	ゴルフを実施する	a:アイアンで狙ったところに打つことができる b:スコア向上のための戦略を練ることができる c:マナーを守って行動することができる	実技ﾃｽﾄ 実技ﾃｽﾄ	ﾜｰｸｼｰﾄ ﾜｰｸｼｰﾄ	観察 振り返りｼｰﾄ
2学期	ゴール型①	サッカーを実施する	b:仲間と相談し、自分のポジションを考えることができる c:審判などに積極的に参加する		ﾜｰｸｼｰﾄ	観察 振り返りｼｰﾄ
	ネット型①	ソフトバレーボールを実施する	a:サーブをコントロールし、安定してコート内に打つことができる c:ネットの正しい立て方を理解し、率先して準備片付けに参加することができる	実技ﾃｽﾄ 実技ﾃｽﾄ		観察 観察
	ニュースポーツ	フライングディスク(アルティメット)を実施する	a:サイドスロー、バックハンドで狙った位置に投げることができる b:スポーツマンシップを考え、みんなで楽しんでゲームを実施するためにはどうすればよいかを表現できる	実技ﾃｽﾄ 実技ﾃｽﾄ	ﾜｰｸｼｰﾄ 振り返りｼｰﾄ	
3学期	ネット型②	バドミントンおよび卓球を実施する。	b:相手コートのスペースを見て、戦略的なラリーを実施できる c:準備・片づけに積極的に参加する		ﾜｰｸｼｰﾄ 振り返りｼｰﾄ	観察 振り返りｼｰﾄ

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度